【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第７部門第１区分
【発行日】平成20年5月22日(2008.5.22)

【公開番号】特開2006-302759(P2006-302759A)
【公開日】平成18年11月2日(2006.11.2)
【年通号数】公開・登録公報2006-043
【出願番号】特願2005-125297(P2005-125297)
【国際特許分類】
Ｈ０１Ｍ　2/10　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｈ０１Ｍ　2/10　U
Ｈ０１Ｍ　2/10　V

【手続補正書】
【提出日】平成20年4月4日(2008.4.4)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
直列接続された複数の素電池を電池ケース内に収容し、電池ケースをコードレス工具のハンドル部内に一部が挿入される挿入部及び挿入部の側方に位置してハンドル部内に挿入されない非挿入部より構成し、コードレス工具に給電する電池パックであって、
前記挿入部に収容される素電池の長手方向をハンドル部と同じ方向に向くように配置し、前記非挿入部に収容される素電池の長手方向をハンドル部とほぼ直角の方向に向くように配置するとともに、前記挿入部に収容される素電池の長手方向と直交方向から見たときに前記挿入部に収容される素電池と重なるように配置したことを特徴とするコードレス工具用電池パック。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１０
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００１０】
上記目的は、直列接続された複数の素電池を電池ケース内に収容し、電池ケースを工具のハンドル部内に一部が挿入される挿入部及び挿入部の側方に位置してハンドル部内に挿入されない非挿入部より構成し、工具に給電する電池パックであって、挿入部に収容される素電池の長手方向をハンドル部と同じ方向に向くように配置し、前記非挿入部に収容される素電池の長手方向をハンドル部とほぼ直角の方向に向くように配置するとともに、前記挿入部に収容される素電池の長手方向と直交方向から見たときに前記挿入部に収容される素電池と重なるように配置することにより達成される。